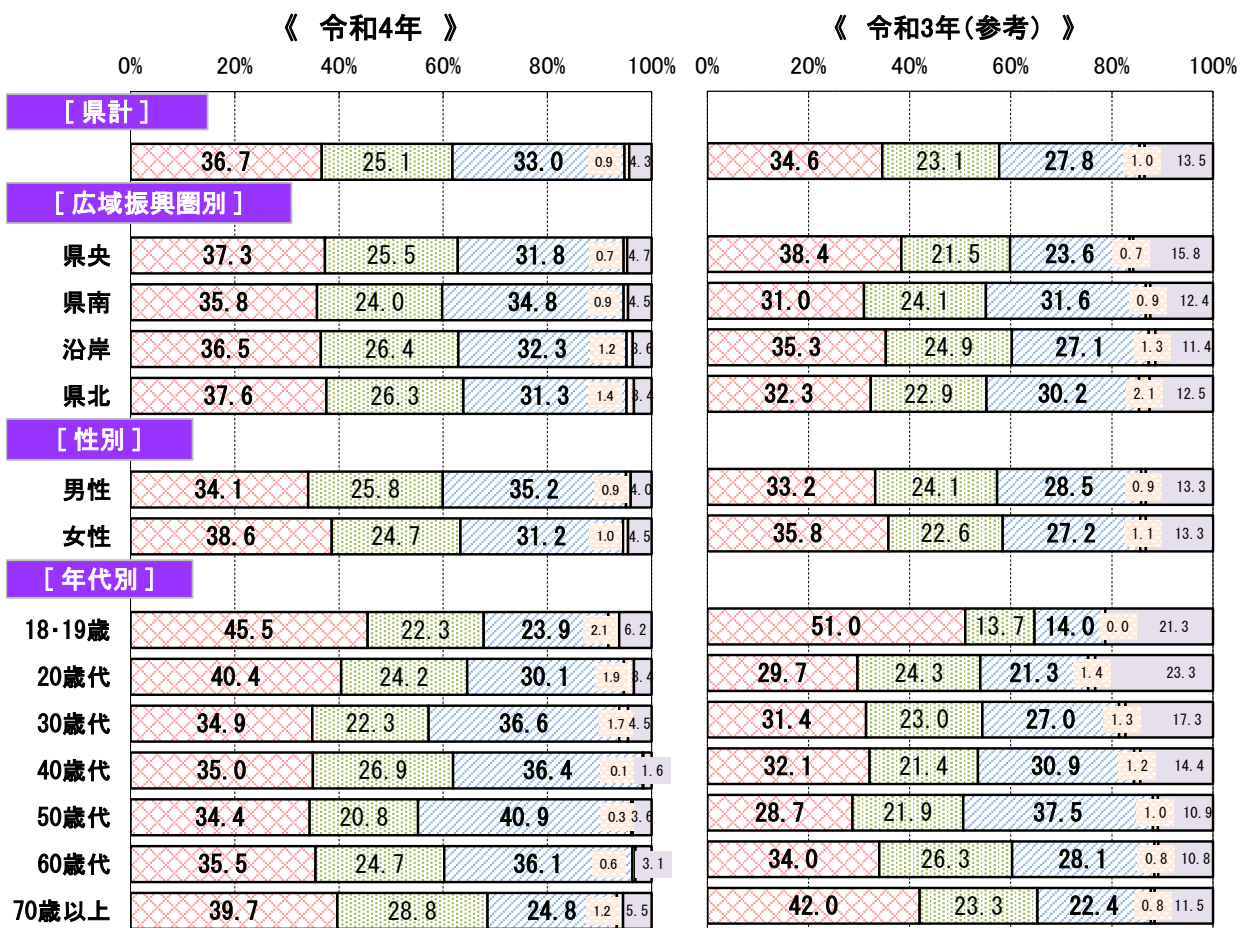
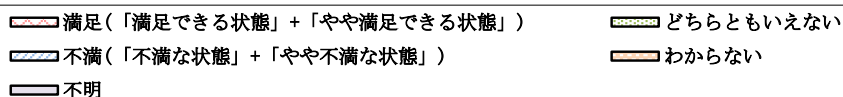


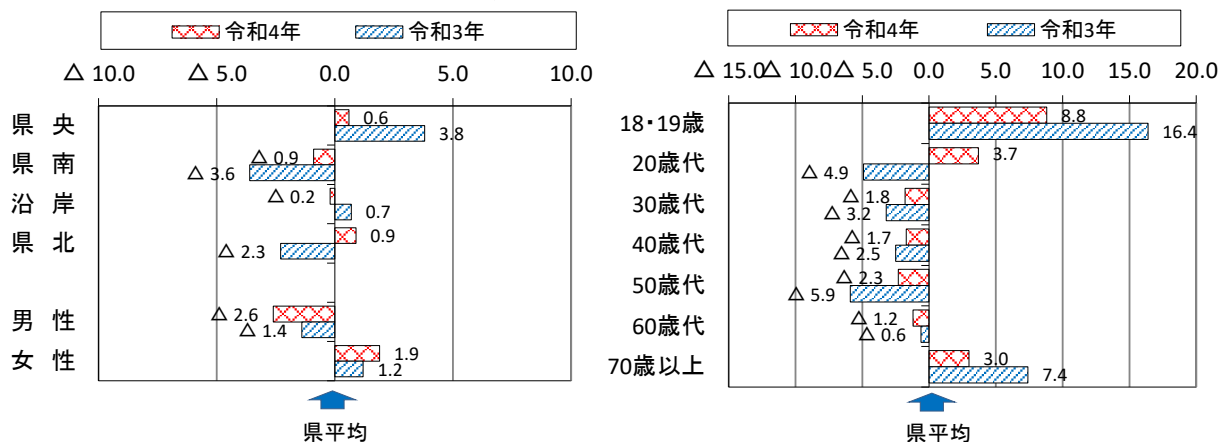
問1 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

満足が4割弱(36.7%)、不満を若干上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が36.7%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合33.0%を若干上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(37.6%)、性別では女性(38.6%)、年代別では18・19歳(45.5%)において満足の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県南(△0.9ポイント)及び県北(0.9ポイント)、性別では男性(△2.6ポイント)、年代別では18・19歳(8.8ポイント)となっている。



満足の割合の県平均との差

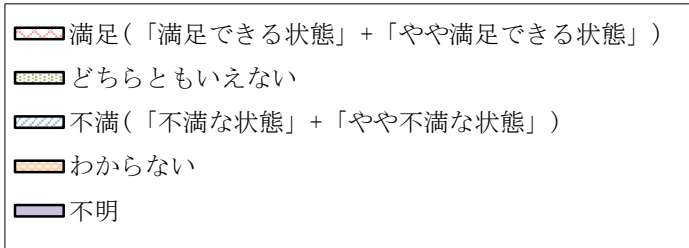


(広域振興圏別・性別・年代別の回答内訳及び生活全般の満足度(平均)(5カ年分))

平成30年と比べて生活全般の満足度(平均)が上昇

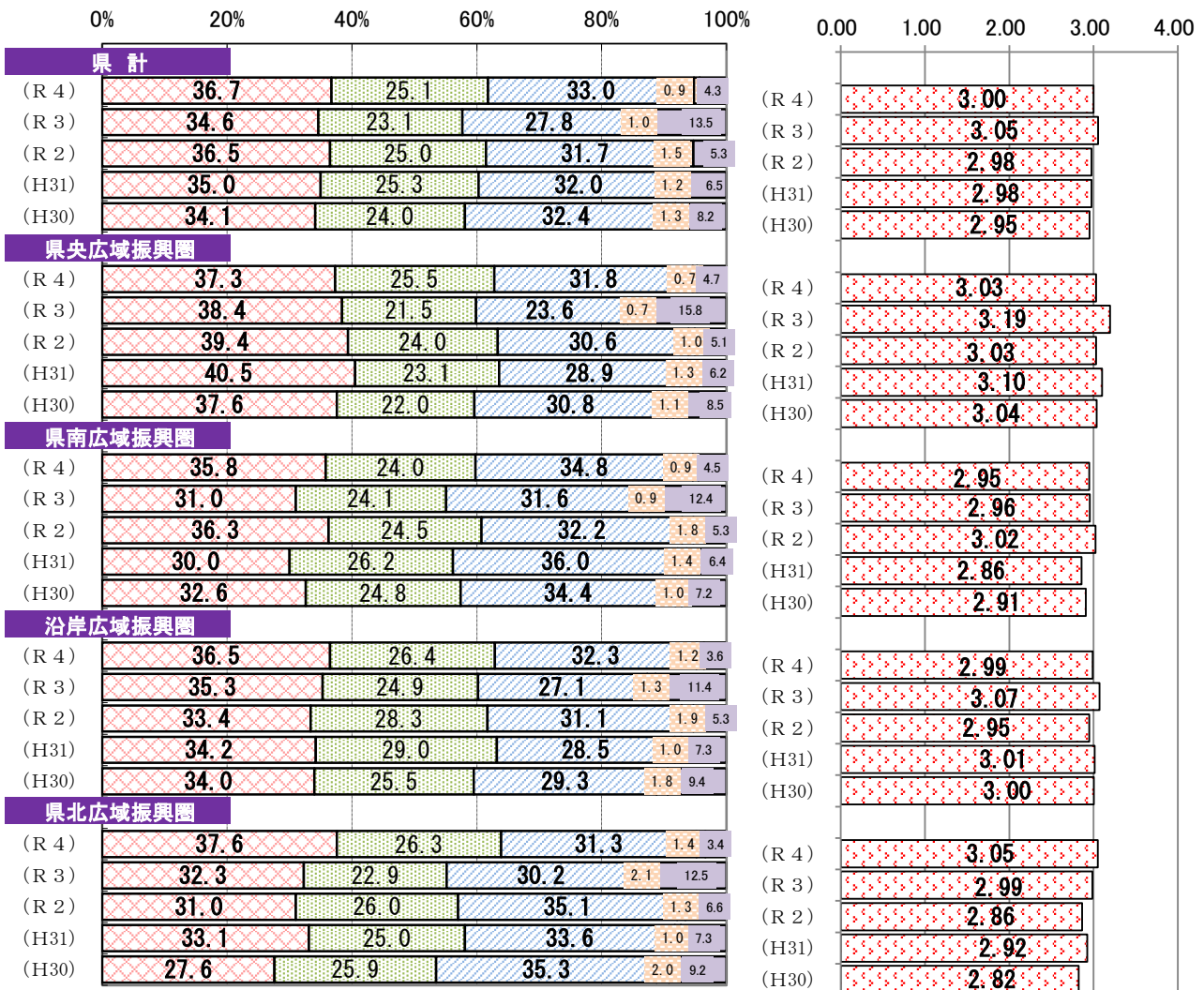
- 県計では、生活全般の満足度(平均)が3.00となっており、4年前と比べて0.05ポイント上昇している。
- 生活全般の満足度(平均)の増減が大きいのは、広域振興圏別では県北(0.23ポイント)、性別では女性(0.08ポイント)、年代別では18・19歳(0.21ポイント)となっている。

<回答内訳>



<生活全般の満足度(平均)>

「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。



<回答内訳>

<生活満足度(平均)>

